

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年10月15日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備機関シリンダー(No. 6)の排気弁(No. 12)において、冷却水流路継手部に腐食が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
2	4号機	非常用ディーゼル発電設備冷却系熱交換器(A)空気抜き弁において、シート部に漏えい(1秒に1滴)が認められたため、当該弁を点検・修理。 なお、系統圧の降下は確認されていないことから、機能上問題なし。	GⅢ	